

ご挨拶

この度第 41 回日本染色体遺伝子検査学会 総会・学術集会を 2023 年 11 月 12 日に大阪大学吹田キャンパスの銀杏会館で開催させていただくことになりました。大会長という責任ある役割を任され光栄に存じます。

今回のテーマは「異分野連携による染色体遺伝子検査の発展」としました。異なる専門分野との連携を通じて、私たちの知識と技術がより深まり、広がることを期待して計画いたしました。皆様に、この学会が新しい視点の提供や共有の場となり、診療・検査・研究のさらなる進展に寄与することを切に願っております。

今回準備していますプログラムでは、長崎国際大学の安東由喜雄先生によるアミロイドーシスの診断・病態解析・治療への貢献についての教育講演が予定されています。また、AI と臨床検査、異分野連携について議論するシンポジウム、さらに一般演題の発表やランチョンセミナーも予定しております。プログラムを通し、この学会が皆様の研究や専門性の深化に寄与し、染色体遺伝子検査の発展につながる新たな議論や発想の源泉となることを心から願っております。

そして、この機会に、大阪の素晴らしい食文化、風情あふれる街並み、先端的な科学技術と文化が調和する魅力を感じていただければと思います。美食の都とも呼ばれる大阪では、たこ焼きやお好み焼きなどの伝統的な料理から高級な和食まで、幅広い美食体験をお楽しみいただけます。また、大阪は商業の中心地でもあり、難波や心斎橋などのエリアでは、ショッピングやエンターテインメントのスポットが集まっています。さらに、大阪城という歴史的な観光地や、文楽や落語といった伝統的な演劇もお楽しみいただけます。

大阪での学会を、皆様が専門知識を深め、新たな視点を得るだけでなく、この魅力的な都市を満喫する機会としていただければ幸いです。

それでは、2023 年 11 月 12 日、大阪大学吹田キャンパスの銀杏会館で、第 41 回日本染色体遺伝子検査学会 総会・学術集会にてお会いできることを楽しみにしております。

第 41 回日本染色体遺伝子検査学会 総会・学術集会

大会長 上野智浩

大阪大学医学部附属病院 臨床検査部 臨床検査技師長